

健康経営に対する考え方 ― 社長メッセージ ―

私たち日清製粉は、小麦粉を通じて、世界のお客様の食卓に「おいしさ」と「健康」という価値をお届けすることを使命とする会社です。「未来に向かって『健康』を支え『食のインフラ』を担うグローバル展開企業」として、人々の豊かな食生活に貢献していくことが、私たちの存在意義であると考えています。

■ 経営方針と健康経営の結びつき

当社は2025年に新たなコンセプト「その想いに、小麦粉でこたえたい。」を掲げ、自らを「食文化創発カンパニー」と位置付けました。製品やサービスを通じて、食の新たな価値を創出し、「健康」という普遍的な価値を世界に発信し続けてまいります。

その取り組みの一例として、高食物繊維小麦粉「アミュリア」に代表されるように、当社は食を通じて健康に寄与する新たな価値創造を進めています。こうした製品開発と同様に、企業としての活動そのものにおいても「健康」を重要なテーマと捉えています。

その実現のためにもっとも大切なのは、お客様に「健康」という価値をお届けする私たち自身が、まず誰よりも健康で、活力にあふれていることです。社員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと働くことができる環境こそが、当社の製品・サービスの品質を支え、新たな価値創造の源泉となります。人的資本や ESG への関心が高まる中で、社員のウェルビーイング向上は、生産性・創造性の向上や企業価値の向上に直結する「未来への投資」であると考えています。

このように、『健康経営』は当社の経営方針を支える取り組みの一つとして、継続して推進してまいります。

■ 健康経営の推進方針

日清製粉グループは、2019年7月に「健康宣言」を制定し、社員の健康を最優先事項のひとつと位置付け、健康経営を推進しています。

健康経営の実現には、「身体」と「心」がともに良い状態で調和が取れていること、そして「働きやすい」「働きがいのある」環境を整えることが不可欠です。こうした考えのもと、「働く環境」「身体のケア」「メンタルヘルスケア」の3つの柱を軸に取り組みを進めています。

こうした取り組みを継続してきた結果、当社は経済産業省と日本健康会議が認定する「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」にも継続して認定されています。今後も、透明性の高い情報開示と継続的な取り組みを通じて、ステークホルダーの皆様から信頼される企業であり続けることを目指してまいります。

■ ステークホルダーの皆様へ

お客様に「健康」という価値をお届けする企業として、私たちはこれからも、社員の健康と成長を最も重要な経営資源と捉え、真摯に取り組んでまいります。お客様・消費者の皆様、株主・投資家の皆様をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様とともに、健康で豊かな食文化の未来を築いていけるよう、健康経営を着実に推進してまいります。今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年9月1日

日清製粉株式会社 取締役社長 横山 敏明